

回生 ニュース

K a i s e i N e w s



社会医療法人 峰和会

113号

2021.1月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地の1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaieitp.com
編集協力/TCKnagoya



社会医療法人 峰和会 理事長
鈴鹿回生病院附属クリニック 院長
田中 公

迎春 2021



新年あけましておめでとうございます。
皆様には、良いお正月をお迎えのことと思
いますが、いかがでしょうか。

昨年は、コロナ騒ぎで1年が過ぎてしまっ
たように思います。三密（密集、密接、密閉）
を避けようと呼びかけによって皆さんの
生活様式が一変し、何かと窮屈な思いで過
ごされたのではないかと思います。テレビ
ではこぞって、この新しいコロナウイルス
感染症について、患者数やクラスター、
PCR検査、アビガンなどの治療薬の情報な
どを溢れさせました。政府により4月7日か
ら5月25日まで緊急事態宣言が出され、経
済も大きなダメージを受けました。医療面
でも影響は大きく、病院や医院は危険な場
所ととらえられたため、受診控えがおこりま
した。健診や小児の予防注射までもが、先
延ばしにされてしまったようです。本当にこ
れでよかったのでしょうか。コロナウイルス
感染症についていろいろなことがわかって

きて、少しずつパニック状態は収まってき
ましたが、やはり正しい情報を正しく理解
して、素早く正しい行動に移すことが如何
に大切であるかを改めて感じました。世界
の中でみても日本のコロナ対策は、結果的
に非常に良かったのではないのでしょうか。
三重県においてもいくつかのクラスターの
発生はありましたが、県や保健所を中心と
した病院や地域の医療機関との連携は、非
常にうまく機能し、未然に抑え込みに成功
したと思います。これまでも人類は、感染
症と戦い、打ち勝ってきましたが、今回の
教訓を生かし、病気を正しく恐れることに
より、乗り越えていけるとと思います。（令和2
年11月）

さて、コロナ騒ぎで、忘れがちですが、こ
れから確実にやってくる重大な問題は2025
年問題です。団塊の世代が75歳以上となり、
後期高齢者が増加するため医療資源や介
護資源の再編が求められています。しっか

り対応できるように準備が必要です。鈴鹿
回生病院および附属クリニックでは、急性
期医療、高度専門的医療を担い、近隣の亀
山回生病院では、慢性期医療やリハビリな
どを中心に在宅への橋渡しを行います。こ
の地域における急性期から慢性期までの切
れ目のない医療を提供し、地域の皆様に安
心していただけるようなシームレスな医療
の提供に努めていきたいと思っています。

「元気で長生き、健康寿命を延ばす」た
めには、病気の予防も大切です。鈴鹿回生
病院では、予防医療にも力を入れており、
健診センターやスポーツ医学センターも充
実させています。「あなたの健康を応援しま
す」をキャッチフレーズにしています。

新しい年を迎え、時代の変化とともに地
域のニーズを把握し、皆様に信頼してい
ただける病院を目指して頑張りますので、ま
すますのご支援ご鞭撻のほどよろしく願
いいたします。



病院長より新年のご挨拶

今こそ、皆さんへの安心安全な医療提供のために

新年あけましておめでとうございます。

昨年 2020 年は新型コロナウイルス感染拡大で世界中が翻弄されました。まさに歴史的事件が起こったといっても過言ではありません。感染拡大によって、私たちの生活様式は一変してしまいました。常に、基本的な感染予防対策としてマスク着用、手指消毒を行い、そしていわゆる三密を避ける生活が求められています。また、これまでにあった人々のつながりの多くは断たれ、その対策として IT やテレワークなどによる新たなつながりが広がってきています。

一方で、医療機関には新型コロナ感染への直接的な対応は言うまでもなく、救急医療をはじめとする従来からの一般的な医療の維持が求められています。また、患者さん側の問題として、体調不良があるにもかかわらず、感染リスクを恐れて医療機関への受診を控えたり、延期してしまうといった状況もみられます。こういった問題に対して、当院では、皆さんに安心して受診していただけるよう、また一般的医療の提供が停滞しないよう、病院をあげて徹底した感染防止対策を行い、日常診療を行っております。

コロナ禍にあって懸念されることの一つに、社会のつながりがどんどん薄れてしまうのではないかとということがあります。チーム医療もその一つです。当院では、これまで、チーム医療を特徴として様々な問題を乗り越えてまいりました。しかし、感染拡大で、三密になるような院内のいろいろなイベントやスタッフ間の交流は中止になり、スタッフ同士のコミュニケーションをとる機会が減ってしまっています。このままでは長年培ってきたチーム医療の土壌がだんだん消えて行ってしまうかねません。早急に、対策を立て、戻せるところは戻し、戻せないところは新たな方法を検討して、スタッフ同士のコミュニケーションが図れるようにしたいと考えています。それにより、新しい時代のチーム医療を維持発展させ、より安全でより良い医療を提供できるものと思います。

新型コロナ感染症との戦いは、ウィズコロナ、アフターコロナとなって今年も続いていくことが予想されます。そういった中でも、地域の皆様に、安心安全な医療提供ができますよう、スタッフ一丸となって頑張りたいと思っています。今年もご支援よろしく願いいたします。



鈴鹿回生病院
院長
加藤 公

連携医療機関紹介

みえ在宅医療クリニック



▲ 門間 文彦 院長

在宅医療に特化したクリニック

みえ在宅医療クリニックは、亀山市文化会館北交差点より東へ約300mほどの県道28号沿いにあります。

院長の門間文彦先生は、平成11年(1999年)三重大学医学部をご卒業後、三重大学病院第二内科に入局され、鈴鹿中央総合病院、松阪市民病院、遠山病院、三重大学病院などの医療機関で血液内科専門医として研鑽を積まれました。いしが在宅ケアクリニックで副院長をお勤めになられたのを最後に、今年の7月、この地域では珍しい在宅医療に特化したクリニックを開業されました。



高校1年の頃、救急病棟のドキュメント番組に影響され、多くの人を救う救急医に憧れ医師をめざすようになったという先生。しかし入った科は、救急とは正反対の血液内科、思わぬ方向にベクトルが向き始めます。「第二内科でお世話になった先輩医師がたまたま白血病の専門医で、プライベートでも仲良くさせていただいたので、自然と白血病に興味を持つよ

うになったんですね」。ちょうど日本で臍帯血移植がポピュラーになり始めた時期、当時三重県では移植ができる医師が少なかった時代だったため、国内留学もご経験されます。そんな先生が、なぜ、在宅医となられたのか伺うと

「白血病患者さんとは、年単位の長いおつきあいになります。白血病患者の長期生存率は約半数。出会った患者さんの半分以上を失います。治っていく方には、社会復帰していく過程をサポートできますが、そうじゃない方には、大学病院という枠組みの中では、医師として関わっていきることが次第になっていくんです。例えば、以前私が担当した患者さんは、頑張ってさまざまな治療をし、移植までしたのに再発し、再度入院されました。大部屋に入院していた彼は、声を殺して枕を噛んで泣いていたんです。大部屋は、患者さんを効率よく治すため、且つ経済的な部分でも必要ですが、そこで治療が我慢できるのは、いつか治って帰ることができるかと信じているからです。それが、そうじゃなくなった時、医師がしてあげられる事が途端なくなるんです。このようにお別れをしなければならない中で、もしあの時の患者さんに、自宅で過ごす選択肢があったら、と考えていたちょうどその頃、いしが在宅クリニックの院長からお声かけいただいたのです。人生の転機だと思いました。これが在宅クリニック開業の原点なんですね」。いしが在宅クリニックは全国的にも実績あるクリニックで、身近にお手本となるクリニックがあったのはありがたかったと当時を振り返られます。

患者さんへのメッセージ

～よく「今すぐ在宅医療は必要じゃないと思うのですが」と問合せがあるのですが、よくよく聞いてみると、必要だなと思うことが多々あります。多くの方は在宅医療が「今じゃない」と思いたいんですね。しかしお電話をくださる方は、何

DATA

TEL 0595-83-1139

住所

亀山市東御幸町219-6

診療科目

●内科●疼痛緩和内科

一般外来予約制

8時30分～9時30分

訪問診療

8時30分～17時30分

	月	火	水	木	金	土	日
外 来	○	○	○	○	○	×	×
訪 問	○	○	○	○	○	×	×

休診日

土曜、日曜、祝日



かしら必要性を感じていらっしゃるのだと思いますので、まずは、詳しくお話を聞かせていただきたいですね。手順としては、ご自身のケアマネージャーさんや、回生病院さんなどの基幹病院の連携室に相談なさってみてください。仮に回生病院さんでがんの治療を受けていた場合、痛みがあったり、気持ちが悪いなどのちょっとした症状の時は、私どもが往診対応します。そこで入院が必要だと判断した場合は、そのまま回生病院さんへ連絡をし入院をお願いするといったように、連携がとれていますので安心してご利用いただけます。また、在宅医療はまだ一般的ではなくて、何かあったら長期療養の施設に入らなければならないと思っている方が圧倒的に多いと思います。この地域には、自宅で過ごせるという選択肢があるということをまず、知って頂きたいですね。～

今後もこの地域の頼れる在宅医として、ますますのご活躍を期待しています。



Part1 健康な生活習慣のために

コロナ感染予防で在宅生活や座っている時間が増え、腰痛が起きやすい環境になっています。腰痛は生活習慣や動作の反復によって、発生しやすくなってしまいます。

今回は2つのタイプに分け、それぞれの腰痛予防をご紹介します。しかし腰痛を予防・改善する為には、正しい生活習慣を定着させる事が重要です。短期間の実施ではなく、習慣化できるよう頑張りましょう。



作業療法士
萩野 創

Type1 姿勢・動作に問題がある

職種に応じて、腰に負担のかからない姿勢心がけましょう

- 物を持ち上げる(重量物の運搬や介護・看護職に多い)

Point >>

- 対象物を身体に近づける
- 重心を低くする
- 身体のひねりを少なくする

イラストは悪い例です!



- 椅子に座る(デスクワークや運転職に多い)

Point >>

- 前傾姿勢をさける
- 長時間同じ姿勢をとらない
- 机や椅子の高さを調整する
- クッション等の腰当てで調整

Type2 作業環境に問題がある

作業を見直して腰痛を予防しましょう



福祉用具
を活用する
といいね

- 滑りにくい床面を保ち転倒を予防する
- 介護の際、福祉用具などを使い腰への負担をへらす
- 車の運転時等、振動を軽減するための工夫をする

発信@

栄養管理室

名誉院長
藤澤 幸三



●おすすめポイント

年初めに「おせち」をいただくのが楽しみでもあり、期待一杯です。

我が家は毎年、妻が約30種類のおせちを作りますがどれだけ美味しくても正月三が日を過ぎるとやや食傷気味になります。そこで今回は、どの世代でもいただける鍋料理をします。

その中で最も人気があるのがカレー鍋です。「おせち」の優しい味からちょっと刺激性的なカレー風味の鍋料理はいかがでしょうか? 締めにうどんをいれていただくのも絶品です。

【栄養成分】1人分あたり

エネルギー	388kcal
たんぱく質	26g
脂質	9.4g
炭水化物	41.6g
塩分	3.3g

カレー鍋

ピックアップ料理



材料 4人分

豚もも肉	320g
白菜	1/4個
玉ねぎ	中2個
長ネギ	1本
にんじん	小1本
しいたけ	4枚
水	4カップ
牛乳	1カップ
固形コンソメ	2個
バター	大さじ2
小麦粉	大さじ3
カレー粉	大さじ1~2

つけだれ (作りやすい量)

濃口醤油	2/3カップ
酢	1/3カップ
酒	大さじ2

みじん切り	玉ねぎ	大さじ2
	にんにく	小さじ1
	生姜	小さじ1

《準備》

- 野菜を食べやすい大きさに切っておく
- つけだれの野菜は調味料と合わせておく

【作り方】

- ① 分量の水を沸騰させ、コンソメを溶かす
- ② 厚手の鍋にバターを溶かし、Aを加えて炒める
粉っぽさがなくなったら①を2回に分けて加え、かき混ぜる
- ③ ②に牛乳を加えて煮立ったら火を止める
※吹きこぼれに注意
- ④ ③で野菜、肉を煮てたれを1人小さじ2杯かけて食べる

大腸CT検査をはじめました

(2020年9月～、鈴鹿・亀山・津地区初)

大腸CT検査とは

この春から、大腸検査の大腸CT検査を立ち上げる為、鈴鹿回生病院に勤務させて頂いている山崎芳生です。

大腸癌は今年の9月4日の国立がん研究センターの今年予測される癌の発表でも、がん罹患数の第1位、死亡数の第2位を占め、特に女性の死亡数では第1位です。

昨年の全国調査では、大腸癌の早期発見目的に便潜血検査を国民の約50%の方がお受けになり、便潜血者は6.6%、精密検査法である大腸内視鏡をお受けになった方は約70%です。

鈴鹿市の昨年の市の大腸癌検診でも約10,000人の方が便潜血検査をお受けになり、1,000人が便潜血陽性で、600人の方が大腸内視鏡検査を受け、40人の方が大腸癌が発見されています。便潜血陽性者の残り400人が大腸内視鏡検査を受けると仮定すると更に27人の方が大腸癌が発見される事となります。

便潜血陽性者の精密検査の第一選択としての大腸内視鏡検査を好まない理由として、自覚症状がない、辛い、痛い、大量の下剤服用が必要等が挙げられます。

大腸CT検査は、大腸内視鏡検査を補足する目的で欧米では2008年から毎年の便潜血検査と5年毎の大腸CT検査、10年毎の大腸内視鏡検査がガイドラインになり、徐々に大腸癌死亡数も減少しています。オバマ前大統領も5年毎に大腸CT検査をお受けになってみえます。

日本では、日本消化器癌検診学会が2016年、「精密検査を全大腸内視鏡検査で行うことが困難な場合は、大腸CT検査あるいは、S状結腸内視鏡検査と注腸X線検査の併用法のいずれかを実施する。」という提言を出しています。

CT検査装置保有台数が

世界で一番多い日本で

大腸CT検査が普及しない理由

認知度が低く、検査技師や読影医に負担がかかる事が挙げられていますが、6mm以上のポリープの発見率は90%を超え精度が確立されており、下剤服用が少なく、検査時間も15分程度で済み、合併症が殆どなく、大腸病変の仮想内視鏡像、仮想注腸像、3次元CT像による部位、大きさ、深達度検索に優れている事が証明されています。

欠点として組織生検が出来ない事、被ばく、大腸CT検査技師・読影医が少ない事、読影に100例以上の経験が必要な事(山崎：以前の病院で290例以上の経験)などが挙げられます。

残念なことに鈴鹿・亀山・津地区では大腸CT検査を施行している医療機関はなく、以前の大腸内視鏡検査の辛さ等にて大腸内視鏡検査を拒まれる方、痛み等にて途中でしか大腸内視鏡検査ができない方、高齢者の方等に積極的に利用して頂きたく今回鈴鹿回生病院で大腸CT検査を立ち上げました。

大腸CT検査の方法

検査前日に残渣の少ない電子レンジ対応の食事と同時に薄いバリウム製剤を毎食後お飲み頂き、当日の朝下剤180mlを服用、午後3時頃からの検査になります。

CT室にて、肛門から細いチューブを6cmほど挿入し、空気より130倍吸収の早い炭酸ガス(腹満感少ない)を自動注入し、大腸を拡張させ、上向き、腹ばい等2方向のCT検査をし、大腸の3次元画像を作成し、大腸病変の解析を行います。

5mm以下、6～9mm、10mm以上のポリープ病変は癌混在率はそれぞれ0.06%、0.2%、

2.6%であり、6mm以上の病変は後日の大腸内視鏡検査を予定させて頂き帰宅して頂きます。

また、大腸癌等の疑いのある大きな病変が発見された場合には、前処置が済んでいる為、大腸CT検査直後の大腸内視鏡検査にて組織検査をさせて頂く場合も有ります。

詳細な大腸CT検査結果の検索は、CT装置のAIにて病変の確認とCT検査技師による確認・同定、更に読影医による判定の後、1週間以内に結果報告させて頂きます。

しかし、大腸CT検査は便潜血陽性の二次精密検査であり、生検まで施行する三次精密検査の大腸内視鏡検査に代わるものではありません。下血、粘血便等症状のある方、便潜血が2日共に陽性の方(大腸癌発見率約10%)、同時に組織検査まで希望される方は、大腸内視鏡検査をお勧めします。

大腸CT検査の目的

大腸がん検診で便潜血陽性者の精密検査率の向上、大腸内視鏡処置を必要とする大腸疾患の早期発見、大腸内視鏡医の疲弊・不足回避等であり、大腸精密検査の選択肢として大腸内視鏡検査と大腸CT検査が並んで説明される時代に来ていると考えます。

大腸CT外来

- 水曜日・金曜日：午後2時～
鈴鹿回生病院附属クリニック 内科
- 予約制／☎059-375-1285
- 問合せ時間／9:00～16:00

大腸CT検査日

- 火曜日・木曜日・(金曜日)
- 午後3時～2名程度

※大腸内視鏡検査挿入不能時、直後の大腸CT検査も考慮(前処置済の為)

令和2年度

大規模地震時医療活動訓練

今年度の災害時訓練を90名の職員が参加し11月14日(土)に実施しました。コロナ禍の中、例年より規模を縮小し感染対策に十分留意しながらの実施となりました。当日は、本部機能訓練、トリアージ訓練、カルテ記載訓練、患者搬送訓練の各訓練に分け行いましたが、参加した職員は皆真剣に訓練に取り組んでいました。いざという時、地域と連携した災害時救済活動が円滑にできるようにこれからも訓練を重ねていきます。



糖尿病教室・腎臓病教室 についてのお知らせ

年に10回、どなたでも参加可能な教室を開催しています。しかし現在、新型コロナウイルスの影響で開催中止となっております。ご迷惑おかけしますが、よろしくお願い致します。



現在入院患者さんへの面会を 禁止しています

新型コロナウイルス感染症に対する対策として面会を禁止しています。(病院が来院を許可させていただいた場合を除く) 入院患者さんの洗濯物や入院中の生活用品の補充・交換の来院の場合は下記の時間の来院をお願いします。

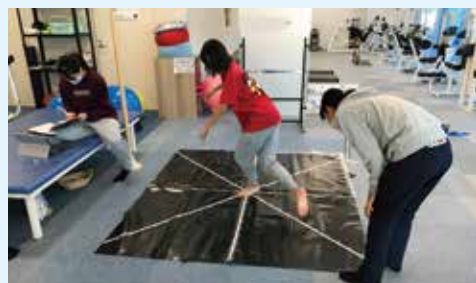
**午後2時～午後5時
病棟入口でスタッフに荷物をお渡しください**

院内の感染防止対策としてご理解ご協力をお願いいたします

ほっと smile 三重県 ウェイト リフティング選手 メディカルチェック



令和2年10月31日、当院にて県内ウェイトリフティング選手に対して、スポーツ傷害の早期発見や予防を目的にメディカルチェックを行いました。内容は医師による診察や理学療法士やアスレティックトレーナー、健康運動指導士による身体機能評価(関節可動域、筋力、バランスなど)、スポーツファーマシストによるドーピングに関する指導などを実施しました。今回の結果を参考に、スポーツ傷害の予防やパフォーマンス能力向上に役立て欲しいと思います。



編集後記

今回は「新年のご挨拶」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地の1

TEL059-375-1212 mailinfo@kaiseihp.com

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 地域と連携し災害時救済活動を行います
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます